



コトノン便り

言の葉 2026 年テーマ「コトをカタチへ」

9

2026
NO.124



言の葉の存在意義

Purpose

「リハビリテーションの力で、“その人らしさ”と“その街らしさ”を育む」



Instagram



HomePage

夢、破れる。仲間と共に、前へ。

たびたび紹介させていただいている、こども達のラグビーについてです。中学3年生の次男は、7月末に全国中学生ラグビーフットボール大会への出場をかけた九州大会に臨みました。小学6年生の時にも九州大会で敗れ、全国大会への出場を逃しています。「今回こそは」と強い気持ちで臨んだ大会でした。

チームの前評判は上々で、全国大会出場を期待されていました。しかし、結果は九州3位。今回も全国大会

会への出場という夢は叶いませんでした。一方、



全国大会出場をかけた一戦で敗れる

高校3年生の長男は、6月に膝を怪我してしまい、7人制ラグビーの全国大会や高校総体など、大きな大会に出場することができず、現在はリハビリに励んでいます。

長男・次男ともに苦い経験となり、少し引きずるのではないかと思っていました。もちろん、夢が破れた直後は落ち込んでいました。しかし、二人ともすぐに気持ちを切り替え、次の目標に向かっていきます。

長男は、リハビリ仲間と一緒に筋力トレーニングなど、今できることに集中し、冬の花園を目指しています。

次男は、県選抜チームで戦う全国大会への出場を次の目標に、選抜に選ばれた仲間と練習に励んでいます。

夢に向かって全力になれる力。夢が叶わなくても、次に向かえる強さ。

そして、仲間と共に前へ進む姿。こども達の成長を感じるととも

に、仕事にいても自分自身がそのう在りたいと思います。そして、言の葉を利用してくださっている方々とも、それぞれの夢や目標に向かって、一緒に前へ進んでいける存在でありたいと思っています。



仲間と共に、前へ前へ

私は私で、20代の頃から続けているビーチラグビーの大会に出場しました。

仕事の忙しさを言い訳に、日々のトレーニングを怠っていたこともあり、自分が思い描いていたようなプレーはできませんでした。こちらはこちらで、「自分自身に破

れた」結果となりました。

しかし、すでにチームメイトと来年の大会に向けて動き始めています。私自身もまた、仲間と共に前へ進んでいます。

言の葉の今年のテーマは、「コトをカタチへ」。

夢が叶うこともあれば、叶わないこともある。思い描いた通りにいかないこともあります。

それでも、また次の「コト」を見つけ、仲間と共に「カタチ」にしていこう。

仕事も趣味も、そんな一年にしていきたいと思います。



中村 太一
代表取締役 言語聴覚士



ビーチラグビーの仲間

言の葉の誓い Statement

1. 「らしさを広げる」

私たちは、「あなたらしさ・私らしさ・私たちらしさ」を大切に、共に広げていきます。

コミュニケーションデイサービス 言の葉

言の葉合作づくり開始

毎年、大分県立美術館で開催される「ときめき作品展」への出展に向け、準備を始めました。

利用者さんお一人お一人の作品に加え、言の葉としての合作も出展します。

今年こそは、金賞を合言葉に皆さんで力を合わせて作品づくりにはげんでいます。



言の葉の誓い Statement

2.「食と会話でつながる」

私たちは、コミュニケーションと食をテーマに、人と人のつながりを生み出します。

たが やくわり そうさくかつどう し く
お互いの役割が広がる創作活動の仕組み

言の葉

創作活動に取り組んでいる方々

お互いがお互いの先生に



仲間づくり

利用者さん

利用者さん

(スタッフ)

利用者さん

利用者さん

↑ 取り組み鑑賞、応援・賞賛 参加のお誘い ↓

仲間づくり

利用者さん

利用者さん

(スタッフ)

利用者さん

利用者さん

創作活動が身近な環境

創作活動に取り組んでいない方々

年に数回作品展への出展・参加
プレゼント企画など



作品発表・作品鑑賞

さらなる創作活動へ
ステップアップ
他の活動の広がり

訪問看護ステーション
言の葉



理学療法士が中心となつて、こども達の訓練グッズを作成中です。
五感を刺激するおもちゃでこども達の成長を支援します。

こども達の訓練
グッズ作成中

言の葉の誓い Statement

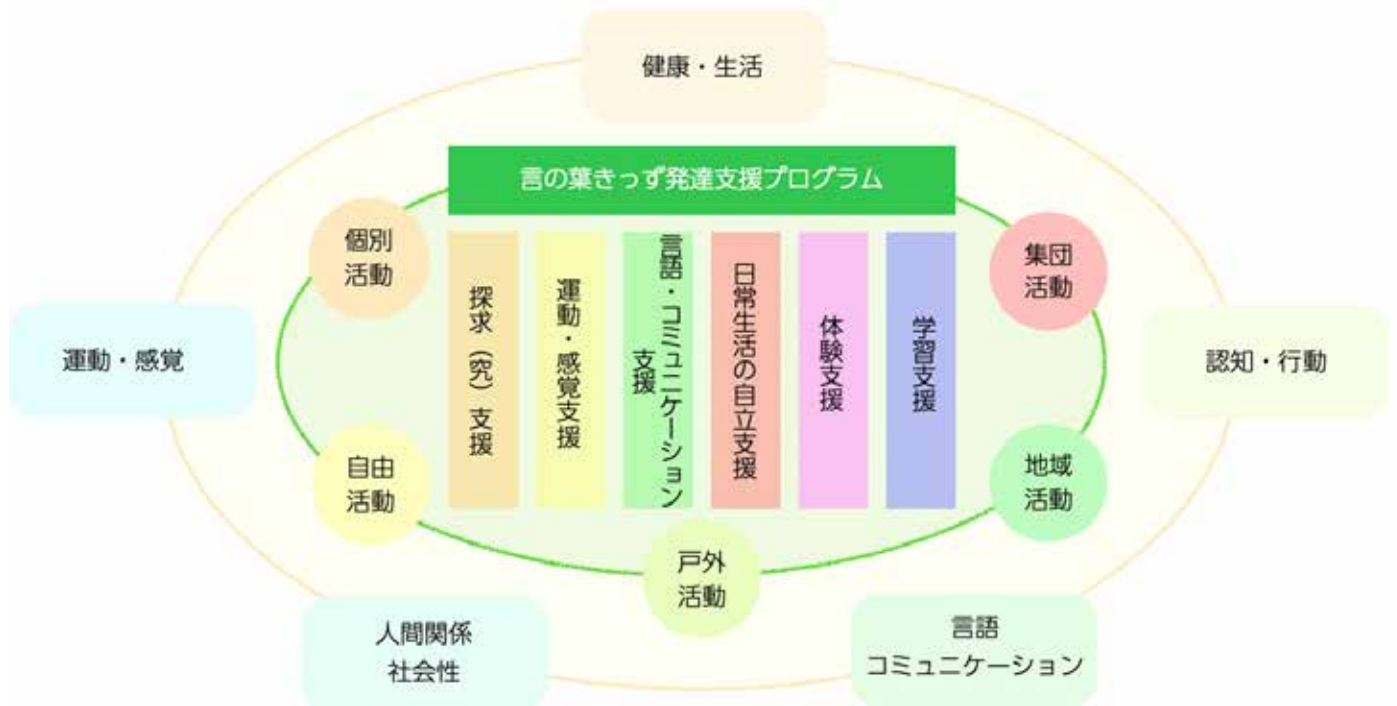
3. 「人と街を信じる」

私たちは、その人の力を信じ、その街の力を信じ、リハビリテーションの視点から新しい可能性を共に開きます。

言の葉きっず

言の葉きっずの本人支援プログラムの紹介

本人支援



放課後等デイサービスでは、こども達の「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5つの領域を捉え支援することが求められています。

言の葉きっずでは、発達支援プログラムとして、①探求(究)支援、②運動・感覚支援、③言語・コミュニケーション支援、④日常生活の自立支援、⑤体験支援、⑥学習支援と整理しています。そして、その6つを「個別活動」「集団活動」「自由活動」「戸外活動」「地域活動」の活動の中に取り入れます。プログラムと活動は、5領域を捉えながら進めています。

探求(究)支援

5領域 ● 健康・生活 ● 言語・コミュニケーション ● 人間関係・社会性 ● 認知・行動 ● 運動・感覚

プログラム名		5領域
知識問題 解決の訓練	着せ替え間違い探し	● ●
	宝探し	● ●
	3ヒントゲーム	● ●
	オセロ	● ●
	将棋	● ●

プログラム名		5領域
興味 関心の 拡大訓練	映画鑑賞	● ●
	太鼓	● ●
	数字タッチ	● ●
	棒キャッチ	● ●
	輪投げ	● ●
	魚釣り	●
	縄跳び	● ●

言の葉が目指す未来 Vision

「障害のある人もない人も皆が支え合い、豊かに暮らせる街を育む」

プログラム名		5領域
社会性 協調性 向上訓練	伝言ゲーム	● ● ●
	お絵描き伝言ゲーム	● ● ● ●
	椅子取りゲーム	● ● ● ●
	ジェスチャーゲーム	● ● ● ●
	フルーツバスケット	● ●
	クイズなぞなぞ大会	● ●
	しりとり爆弾ゲーム	● ●
	新聞じゃんけん	● ●
	ドンじゃんけん	● ● ●
	トーキングゲーム	● ●
	9マス鬼ごっこ	● ● ●
	スイカ割り	● ●
	ゴム飛び	● ●
	長縄	● ● ●
	UFOゲーム	● ● ●
	ポーリング	● ● ●
	尻尾取り	● ● ●
	ジェンガ	● ● ●
	玉入れ	● ● ●
	新聞足巻き	● ● ●
	おままごと	● ● ●
	UNO	● ● ●
	トランプ	● ● ●
	ポーズカルタ	● ● ●

運動・感覚支援

プログラム名		5領域
粗大運動 訓練	公園遊び	● ● ●
	ダンス	● ● ●
	サーキット	● ● ●
微細運動 訓練	紐結び	● ● ●
	シャボン玉	● ● ●
	プラ板作成	● ● ●
	制作活動	● ● ●
	ビーズ	● ● ●
	お絵描き	● ● ●
	塗り絵	● ● ●
	シール貼り	● ● ●
	ピン刺し	● ● ●
	プッシュポップ	● ● ●
感覚機能 訓練	スライム	● ● ●
	粘土	● ● ●
	水遊び	● ● ●
	氷遊び	● ● ●



5領域 ● 健康・生活 ● 言語・コミュニケーション ● 人間関係・社会性 ● 認知・行動 ● 運動・感覚

体験支援

プログラム名		5領域
実体験 訓練	お買い物体験	● ● ● ●
	美術館体験	● ● ● ●
	水族館体験	● ● ● ●
	図書館体験	● ● ● ●
	お料理体験	● ● ● ● ●
模擬体験 訓練	おやつ出店 体験	● ● ● ●



言の葉が果たす役割 Mission

全世代の人生に寄り添うリハビリテーション

「こどもから高齢者まで全世代に、生活を創造する真のリハビリテーションサービスを提供し、その人の人生を共に歩みます」

言語・コミュニケーション 支援

プログラム名		5領域
言語 理解訓練	機能的な操作 物の正しい使い方	● ●
	分類 ふるいわけ	● ●
	身振りの理解	● ●
	概念形成 色・大小など	● ●
	単語の理解	● ●
	文章・物語の理解 4コマ漫画など	● ●
	助詞の理解	● ●
	疑問詞の理解 何・どこ・なぜなど	● ●
	身振りの表出	● ●
言語 表出訓練	単語の表出	● ●
	文章・物語の説明 4コマ漫画など	● ●
	助詞の表出	● ●
	疑問詞の表出 何・どこ・なぜなど	● ●
	コミュニケーション 訓練	● ● ●

日常生活の自立支援

プログラム名		5領域
社会生活 自立訓練	TEACCH スケジュール 構造化	● ●
	ABA 応用行動分析	● ●
身辺自立 訓練	排泄支援 排泄後手を洗うまでの流 れの確立、自立、習慣化	● ●
	ボタンの止め外し	● ●
	チャックの開け閉め	● ●
	身支度・持ち物整理	● ●
	準備・片付け	● ●
	机・椅子の整理	● ●
意思伝達 訓練	PECS	● ●

学習支援

プログラム名		5領域
視知覚 空間認知訓練	点繋ぎ 図形模写	● ●
	ブロック	● ●
読み書き 訓練	読み聞かせ	● ●
	平仮名の読み書き	● ●
	カタカナの 読み書き	● ●
	漢字のの読み書き	● ●
	文章題	● ●
算数訓練	数の概念形成	● ● ●
	足し算 引き算	● ●
	掛け算 割り算	● ●



5領域 ● 健康・生活 ● 言語・コミュニケーション ● 人間関係・社会性 ● 認知・行動 ● 運動・感覚

言の葉が大切にする価値 Value

1.Mind いつも笑顔で真心を届ける

言の葉さっず

素敵な瞬間♪

AさんとBさんのおもちゃの貸し借り



① 困っていたとき

AさんとBさんはとても仲良し。でも、自分の気持ちを言葉にするのが苦手で、うまく伝えられず、すれ違ってしまいます。

Bさん: そのおもちゃ貸してくれん?

Aさん:

スタッフ: 貸せて!

スタッフ: ちょっと待って!

おもちゃの取り合いに... スタッフが仲介に入る

② 気持ちを聞いてみると...

スタッフがそれぞれの気持ちを聞いてみると、こんな気持ちがありました。

Aさん: 今は使っているから貸したくないんだよね

Bさん: ああ部品が欲しいんだよ

お互いに「貸してほしい」「貸したくない」という気持ちははっきりしているけど、どう伝えたらいいかわからなかったんだね。

③ 伝え方を一緒に考えてみた!

Aさん: 今は使っているから貸したくないんだよね

Bさん: ならその部品だけ貸して

Aさん: これだけならいいけど、貸したらこの部分がなくなるから修理してよね

Bさん: わかった!

それ以降は、2人でおもちゃを交換し合いながら楽しく遊べました!

自分の気持ちを言葉にするのが苦手な理由は様々です

- ① 自分の感情(喜怒哀楽や相手に何をしてほしいのか)が自分でもわからない
- ② 相手が何を考えているがいまいちわからない
- ③ 何と相手に伝えると相手にわかってもらえるかわからない

支援者の役割

子どもたちの気持ちに気づき、その理由に応じた支援をすることで、子どもたちは安心して気持ちを伝え合えるようになります。

- ♡ 気持ちを受け止める
- ♡ 理由を一緒に考える
- ♡ 伝え方を一緒に考える・アドバイスをする



Reported by

言の葉が大切にする価値 Value

2.Professional 準備と努力を怠らない



珈琲飲み隊 コトレンジャー



1号 コトグレン



2号 コトキチ



3号 コトミツ



4号 コトハ



5号 コトノン



6号 コトリーナ



7号 ごんそう



8号 コトコ



FAX : 097-509-1320

Mail : kotonoha@habisapo.jp

QR コード



Instagram



公式 LINE



注文先

ご注文やお問合せは FAX、Mail、QR コード、DM、公式ラインなどからお受けしています。

大分市内の方は配達にてお届けします

	豆 200g 1,300 円 (税込)	粉 200g 1,300 円 (税込)	ドリップバッグ 10g 250 円 (税込)	氏名	
1号 コトグレン	個	個	個	住所	
2号 コトキチ	個	個	個		
3号 コトミツ	個	個	個		
4号 コトハ	個	個	個	電話番号	
5号 コトノン	個	個	個		
6号 コトリーナ	個	個	個		
7号 ごんそう	個	個	個	メール	
8号 コトコ	個	個	個		

失語症就労支援 言の葉 SHOP

言の葉が大切にしている価値 Value

3.One Team 一致団結して前進する

Jun's Essay No.66

70を過ぎてから①

～神様から与えられた特別な時間～

作家の林真理子氏のベストセラー著書*から、70歳を迎えようとしている人だけでなく、いわゆる高齢者と言われる人、そして自分自身に向けて、この本の内容を整理してみた。

健康やお金、人間関係など、70代、そして80代の人生を1分1秒楽しんで生きていくには、どうしたらいいのでしょうか。この著書から、これから後悔しないために、70代から「しないほうがいいこと」という視点で、少しでも紐解いてみる。

一、健康のためだけに歩いてはいけない…歳をとると、「足腰のために歩く」「健康のために運動する」と言われる。これは大切なことである。しかし、「しなければならぬ」「歩けと言われたから」など、義務のようには歩いていくだけではない。ジムのウォーキングマシンで黙々と歩いている人



を見ても、楽しそうではない。大切なことは、歩くことを運動だけで終わらせないことだ。歩くと、いろいろな発見がある。五感で感じる小さな変化は、体だけでなく、心や頭にも良い刺激となる。すでに散歩を楽しんでいる人は感じていることだろうが、筋力をつけたり心肺機能を上げたりするためだけではなく、世の中とのつながりを保つ時間、好奇心を失わないための時間なのだ。そして著書の中に、「将来、高齢者施設に入ることになっても、郊外より街の中がいい」とある。デパートを歩く、展示を見る、人の流れを感じる、街の変化を見るなど、それだけで日々刺激が生まれる。70代からしてはいけないことは、健康のためにつまらない運動を我慢して続けることなのかもしれない。歩くなら、楽しく歩く。景色を見て、匂いを感じて、街や人の変化を楽しむ。これが、体も心も老け込ませない歩き方なのかもしれない。

二、急いではいけない、焦ってはいけない…若い頃は、少しくらい急いでも何とかなった。忘れ物があっても、走って取りに戻ることもできたが、70代からは違う。急ぐことがリスクなのだ。段差

につまずく、足がもつれる、手をついて痛める、転倒して生活に支障が出る。だから70代からの暮らし方は、焦らなくて済む暮らし方を先に作るのだ。たとえば、外出前の時間を多めにとる、持ち物を決まった場所に置く、出かける前の流れを毎日同じにする、忘れ物をする前提で余裕を持って準備する。これらは、だらしないうちからではなく、歳を重ねた自分を責めないための工夫なのだ。歳を取ったからこそその知恵なのだ。タクシーで出かける時、道が混んでいると、「時間はありますから」と笑って言える。この余裕が、70代からの自分を守ってくれるのだ。(続く)

*『80代になるとたいいポケるか死ぬ。70代は神様から与えられた特別な時間』林真理子著(幻冬舎新書)



森 淳一
言語聴覚士

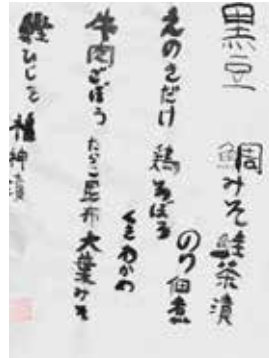
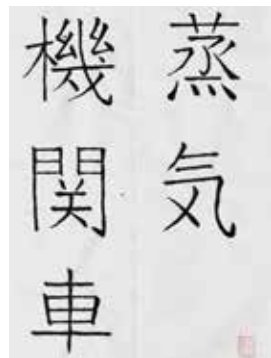
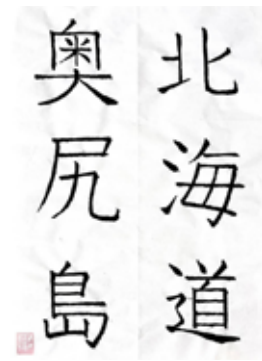
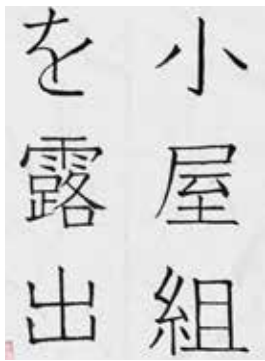
大分県の言語聴覚士の第一人者(第3代大分県言語聴覚士協会会長 H19～H23)。

湯布院厚生年金病院リハ副部長、大分リハビリテーション病院リハ部長を歴任。現在も日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員、大分オーラルリハビリテーション研究会代表等を務める。趣味は音楽、パソコン、映画鑑賞、お酒などなど。

言の葉が大切にする価値 Value

4.Community 地域の一員としてつながる

言の葉作品展



言の葉が大切にする価値 Value

5.Challenge 挑戦の一步を踏み出す

米米月記（衛藤農家さんのお米づくり）



しっかりと穂が出てきました。

これからは猪との戦いです。電柵を準備し、穂が育つ環境を整えます。



デイサービスの
プール田んぼの
苗も穂が出てき
ました。

言の葉間違い探し



間違い5つ見つかりましたか？
正解は、こちらから確認してね。→

